

JR貨物全線運転再開へ、北海道地震

Edited By LogisticsToday On 2018/09/11

日本貨物鉄道（JR貨物）は11日、北海道胆振東部地震により不通となっていた区間について、すべての区間で運転再開の見込みがたつたと発表した。

12日から根室線帯広貨物-釧路貨物間、14日から石勝線南千歳-新得間、根室線新得-帯広貨物間、17日から室蘭線岩見沢-沼ノ端間、22日から根室線滝川-富良野間で運転を再開する。これにより、一部徐行区間はあるものの、今回の地震による不通区間は全て解消されることとなった。

また、運転再開までの間、帯広地区での貨物輸送の継続を目的として、12日から札幌貨物ターミナル駅-帯広貨物駅間でトラックによる代行輸送を実施する。

貨物列車運転再開見込みについて(9月11日17時現在)



(出所：日本貨物鉄道)